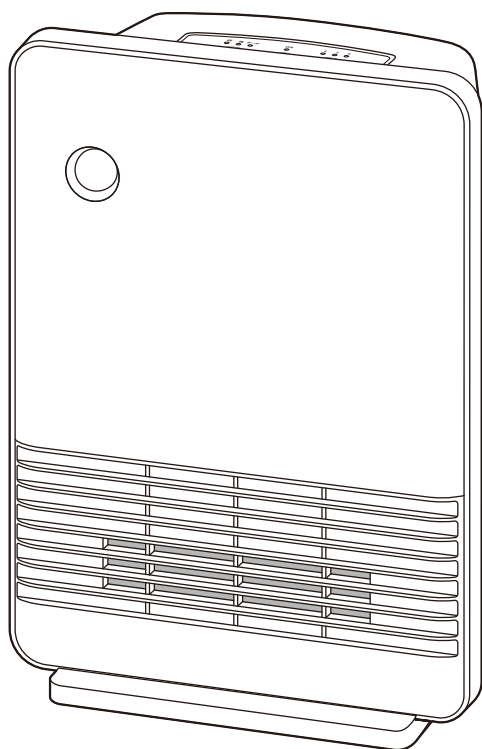


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

人感センサー搭載 セラミックファンヒーター DSF-C122



もくじ

| | |
|-------------------|-------|
| ■安全上の注意 | 1~4 |
| ■設置について | 5 |
| ■知っておいていただきたいこと | 5~6 |
| ■各部の名称 | 7 |
| ■使用前の準備 | 8 |
| ■使いかた | |
| ●電源プラグをコンセントに差し込む | 9 |
| ●運転する | 9~10 |
| ●温風を設定する | 10 |
| ●切タイマーを設定する | 10 |
| ●人感センサーを設定する | 11 |
| ●人感センサーについて | 12 |
| ●使用後は | 12 |
| ●安全装置について | 13 |
| ■お手入れと保管 | 13~16 |
| ■仕様 | 16 |
| ■故障かな?と思ったら | 17 |
| ■点検のお願い | 18 |
| ■アフターサービスについて | 18 |
| ■保証書 | 裏表紙 |

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社セラミックファンヒーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み必ず守ってください。

※ここに示した項目は製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。



警告

■電源コード・電源プラグについて



電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。

指示に従う



定期的に電源プラグのほこりをふき取る

- 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎電源プラグのほこりは乾いたふきんでふき取る。

指示に従う



破損、故障、異臭、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※故障・異常例
18ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照し、異常があるときは直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

指示に従う



長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

- 感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く



交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 交流100V以外での使用、または延長コードやタコ足配線などで使用すると感電やコンセントが異常発熱して、火災の原因になります。

指示に従う



電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎結束バンドを必ずはずし、電源コードを必ずのばして使用する。

禁止



電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない

- ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

警告

■設置について

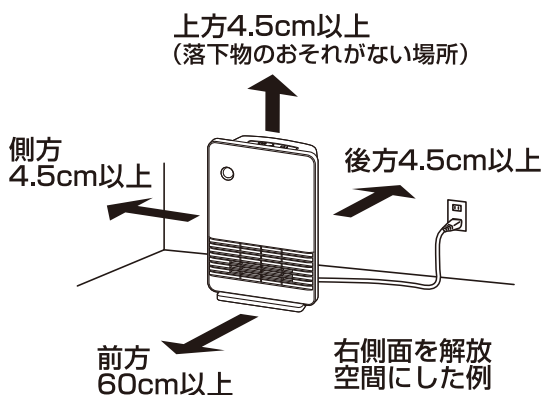


壁や家具から離して設置する

- 火災の原因になります。
- ◎下記の距離を離して設置する。

指示に従う

消防法による設置基準



※左右側のどちらか一方は、壁や障害物で
囲まれていない開放空間にしてください。

◎壁や家具に温風を直接あてない。



周囲が囲まれた場所に設置しない

- 変形・やけど・火災の原因になります。

禁止



布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものが周辺にある場所に設置しない

- 火災の原因になります。

禁止

◎布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものに温風を直接あてない。



水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気が多い場所に設置しない

水ぬれ禁止

- ショート・感電・火災の原因になります。



屋外に設置しない

- ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置しない

- 爆発・火災の原因になります。

禁止



本体の近くにスプレー缶（ヘアスプレーや殺虫剤など）を置かない

- 爆発・火災の原因になります。

禁止

■使用について



分解、修理、改造をしない

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※修理はお買い上げの販売店に依頼してください。

分解禁止



子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない

乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

禁止

- けが・やけどの原因になります。



すき間、吹出口、各吸気口に針金など金属物や異物を入れない

- ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



乾燥など他の用途に使用しない

- 火災の原因になります。

禁止



必ず各フィルターと、フィルターカバーを取りつけて使用する

- ほこりが内部に吸い込まれ、故障・火災の原因になります。

指示に従う



各吸気口や吹出口をふさがない

- 変形・故障・火災の原因になります。

禁止



本体に衣類や布団などをかぶせて使用しない

- 変形・故障・火災の原因になります。

禁止



長時間同じ場所を暖めない

- 低温やけどの原因になります。
- ◎皮膚の弱い方は特に注意する。

禁止

警告

■使用について つづき



就寝中は使用しない

- 火災の原因になります。

禁止



使用中や使用後しばらくは吹出口に手や顔を近づけたり、触れない

- やけどの原因になります。
- ◎特に乳幼児には触らせないように注意する。

接触禁止

■お手入れ・保管について



お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

- やけど・ショート・感電の原因になります。

プラグを抜く



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ショート・感電の原因になります。

ぬれ手禁止



本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- ショート・感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止



各フィルターのお手入れは定期的におこなう

- 故障・火災の原因になります。
- ◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、各フィルターに付着したほこりが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度はお手入れをする。

指示に従う



包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり巻きついたりして、窒息する原因になります。

指示に従う

注意

■電源コード・電源プラグについて



電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎必ず電源プラグを持って引き抜く。

禁止



電源コードを持って本体を引っ張らない

- 設置場所が傷ついたり、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

■設置について



厨房や工場など油、油煙、金属粉が発生する場所やほこりの多い場所に設置しない

- 変質・変形・感電・火災の原因になります。

禁止



火気や熱源(コンロや他の暖房器具など)の近くや上に設置しない

- 変質・変形・感電・火災の原因になります。

禁止



直射日光があたる場所に設置しない

- 直射日光があたる場所に設置すると、人感センサーが誤感知したり、変形・変質・故障の原因になります。

禁止



不安定な場所や毛足の長い敷物の上に設置しない

- 転倒して、火災の原因になります。
- ◎安定した水平な場所に設置する。

禁止

⚠ 注意

■設置について つづき



テレビやオーディオ機器の近くに設置しない

- 機器に雑音が入る原因になります。

禁止

■使用について



業務用には使用しない

- 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。

禁止



犬や猫などがいる部屋で使用するときには、十分注意する

- 本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。
- ◎犬や猫などの暖房には使用しない。

指示に従う



落としたり強い衝撃を与えない

- 破損・故障・けがの原因になります。

禁止



はじめて使用するときは十分換気をする

指示に従う

- はじめて使用するときは、においや煙が出るがありますが、故障や異常ではありません。

※使用にともない出なくなりますが、気になるときは十分換気をおこなってください。



持ち運ぶときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう

指示に従う

- やけど・ショート・感電の原因になります。



持ち運ぶときは取っ手を持って本体底部を支える

- 落下すると、破損・故障・けがの原因になります。

指示に従う

■お手入れ・保管について



お手入れは十分冷めてからおこなう

- やけどの原因になります。

指示に従う



本体に腰かけたり、重いものをのせない

禁止

- 変形・破損・故障の原因になります。



吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない

禁止

- 変形・変質・火が燃えうつる原因になります。



抗菌・抗ウイルス加工フィルターは水洗いしない

禁止

- 形くずれ・破損の原因になります。



掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

禁止

- 変色・変質・破損の原因になります。



お手入れにはシンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない

禁止

- 変色・変質・破損の原因になります。

◎お手入れは13～16ページの「お手入れと保管」を参照する。

設置について

下記の距離を離して設置します。

警告

壁や家具から離して設置する
●火災の原因になります。

指示に従う

消防法による設置基準

上方4.5cm以上
(落下物のおそれがない場所)

後方4.5cm以上

側方4.5cm以上

前方60cm以上

右側面を解放空間にした例

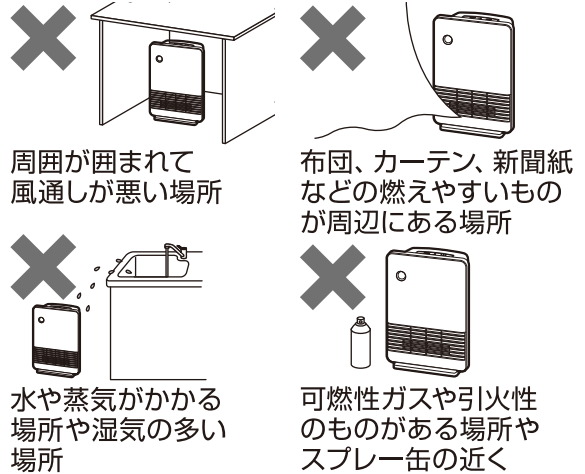
※左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

注意

不安定な場所や毛足の長い敷物の上に設置しない
●転倒して、火災の原因になります。

禁止 ◎安定した水平な場所に設置する。

こんな場所には設置しない



× 周囲が囲まれて風通しが悪い場所

× 布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいものが周辺にある場所

× 水や蒸気がかかる場所や湿気が多い場所

× 可燃性ガスや引火性のものがある場所やスプレー缶の近く

- ◎壁や家具に温風を直接あてない。
- ◎布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものに温風を直接あてない。

知っておいていただきたいこと

においや煙について

- はじめて使用するときには、においや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。
※においや煙は使用にともない出なくなりますが、気になるときは換気扇を回したり、窓を開けるなどして十分換気をおこなってください。

電源コードについて

- 使用中電源コードが多少暖かくなることがありますが支障ありません。

暖気について

- 電源ボタンを押すと運転開始前に、ヒーターの暖気を約5秒間おこないます。暖気中は温風が出ません。(暖気中はファン停止)
ヒーターの暖気が終わると運転を開始します。(ファンが動作して温風が出ます)
- 次のようなときは暖気をおこなわずに、運転を開始します。
 - ◎ヒーターの冷却中に電源ボタンを押して、運転を再開したとき。
 - ◎人感センサーにより運転を停止したあと、ヒーターの冷却中に再度人感センサーにより、運転を開始したとき。

冷却について

- 運転中に電源ボタンを押すと運転停止(電源OFF)する前に、ヒーターの冷却を約30秒間おこないます。冷却中は送風運転をおこないます。
ヒーターの冷却が終わると電源がOFFになります。
※ヒーターの冷却中に電源プラグを抜かないでください。
本体内部が過熱して、変形・故障の原因になります。
- 次のようなときは冷却をおこなわずに、電源がOFFになります。
 - ◎人感センサー設定時の待機中に、電源ボタンを押したとき。

人感センサーにより自動で運転/停止をするときも、上記のように暖気と冷却をおこないます。

知っておいていただきたいこと

抗菌・抗ウイルス加工フィルター (スミノエフレッシュ™フィルター) 搭載

■抗菌・抗ウイルス加工の品質を認証 SEKマーク取得フィルター

■4つの機能で空気を清潔・暖かに

- スミノエフレッシュ™は、住江織物(株)の商標です。
- 「抗菌」「抗ウイルス」が、SEKマーク認証機能です。
- 4つの機能は、抗菌・抗ウイルス加工フィルターによるものです。

抗菌

フィルターに付着した細菌の増殖を抑制



抗菌防臭加工

(繊維上の細菌の増殖を抑制し、防臭効果を示します。)
認証番号 31K20
一般社団法人繊維評価技術協議会
剤名:無機系(金属酸化物)
住江織物株式会社



制菌加工 (一般用途)

(繊維上の細菌の増殖を抑制します。)
認証番号 029E20
一般社団法人繊維評価技術協議会
剤名:無機系(金属酸化物)
住江織物株式会社

| | | |
|-------|---------|------|
| | 黄色ぶどう球菌 | 肺炎桿菌 |
| 抗菌活性値 | 5.9 | 6.4 |

試験方法: JIS L 1902:2015、菌液吸収法
試験体: ポリエステル布帛
試験機関: (一財)日本繊維製品品質技術センター

抗ウイルス

フィルターに付着した特定のウイルス数を減少



抗ウイルス加工

(繊維上の特定のウイルスの数を減少させます。)
認証番号 UK29A20
一般社団法人繊維評価技術協議会
剤名:無機系(金属酸化物)
住江織物株式会社



注意

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- 抗ウイルス性試験は、ウイルス株: ATCC VR-1679(エンベロープ有)を25℃で2時間放置して実施しています。
- 抗ウイルス加工は、ウイルスの働きを抑制するものではありません。

抗ウイルス活性値 3.1

試験方法: JIS L 1922:2016
試験ウイルス: ATCC VR-1679
試験体: ポリエステル布帛
試験機関: (一財)日本繊維製品品質技術センター

抗アレル物質

花粉などのアレル物質をフィルターに吸着

低減率(%) 95

試験方法: ELISA法(住江法)
試験アレル物質: スギ花粉(Cry j1)
試験体: スミノエフレッシュ™フィルター
試験機関: 住江織物(株)テクニカルセンター

消臭

吸気した空気をフィルターで消臭

| | | | | |
|--------|----|-------|-----------|------|
| | 酢酸 | アンモニア | メチルメルカプタン | 硫化水素 |
| 消臭率(%) | 86 | 92 | 100 | 100 |

試験方法: ISO 17299-2準拠
試験体: スミノエフレッシュ™フィルター
試験機関: 住江織物(株)テクニカルセンター

- 各試験に基づく結果であり、使用環境下での実証結果ではありません。

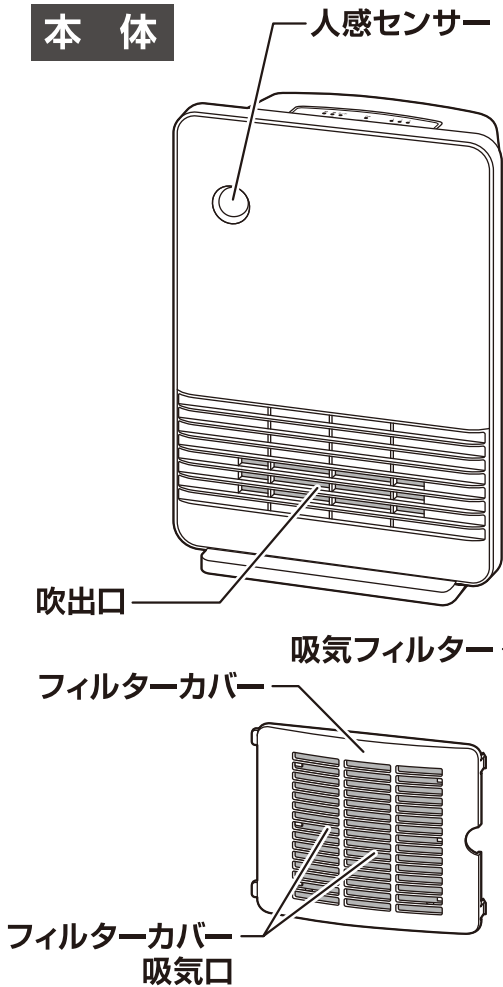
お知らせ

- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターは消耗品です。
ただし使用環境(ほこりの多い場所など)、使用頻度、フィルターの汚れ具合によって徐々に性能が低下していきます。
フィルターがひどく汚れていたり、汚れが落ちなかったり、形くずれしたときは、使用開始から2年以内でも交換をおすすめします。
※抗菌・抗ウイルス加工フィルターのお求めは、18ページの「アフターサービスについて」を参照してください。

交換の目安は2年です

各部の名称

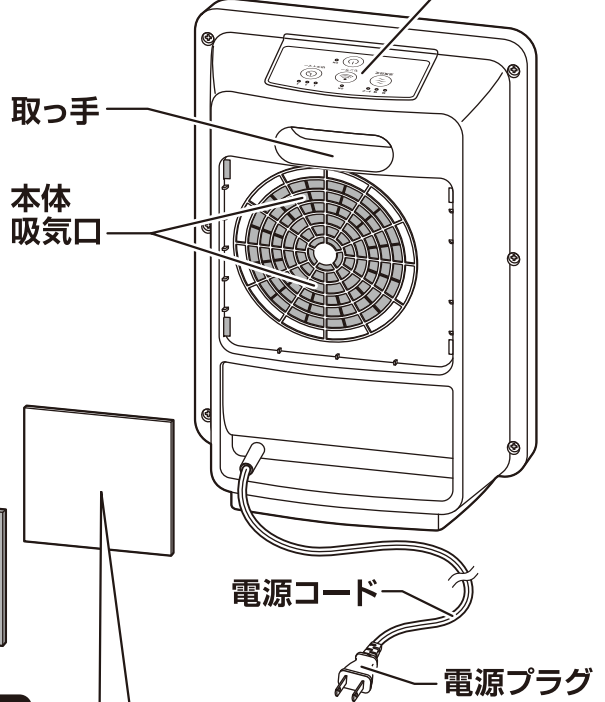
本体



転倒OFFスイッチ(本体内部)

定期的な本体を傾けて、運転が停止することを確認点検する

操作部

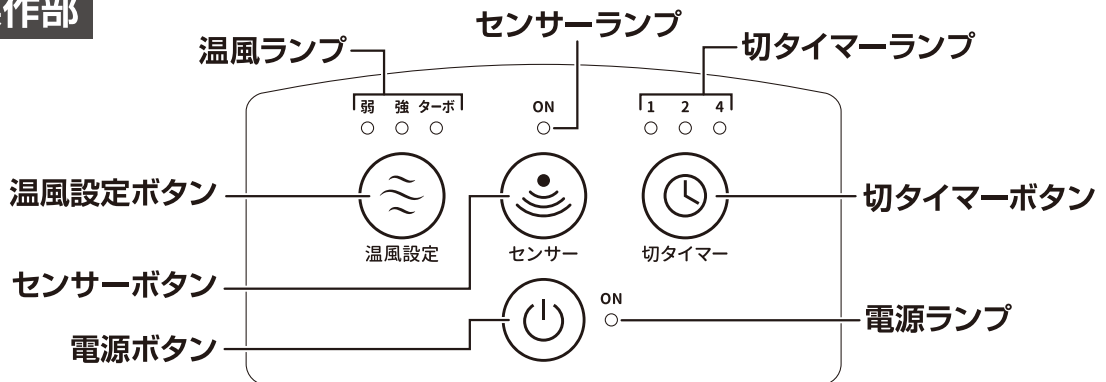


付属品

抗菌・抗ウイルス加工フィルター
(スミノエフレッシュ™フィルター)

●スミノエフレッシュ™は、住江織物(株)の商標です。

操作部



ボタン操作についてのお願い

※ボタンは2つ以上同時に押さないでください。

●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

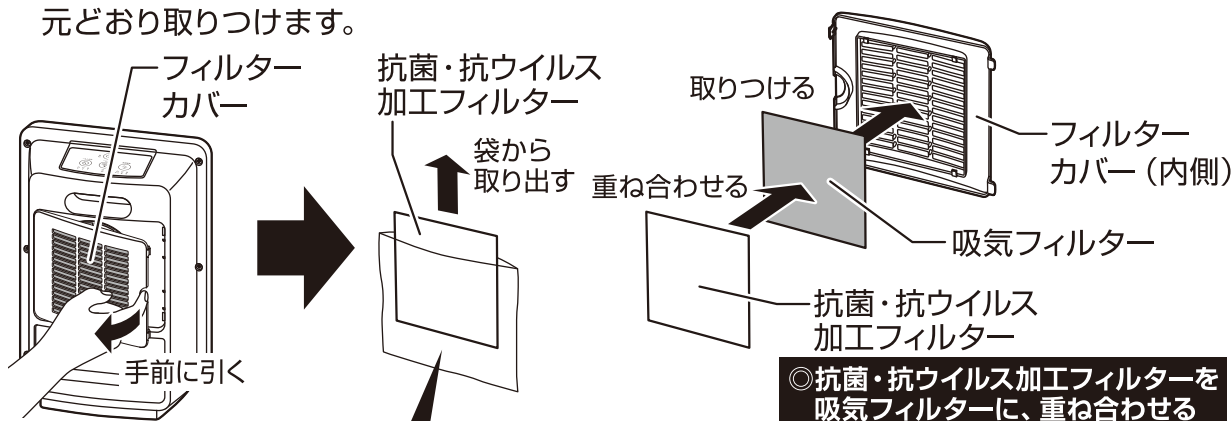
使用前の準備

必ずお守りください

※フィルターカバーを取りはずしたり、取りつけるときは電源をOFFにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

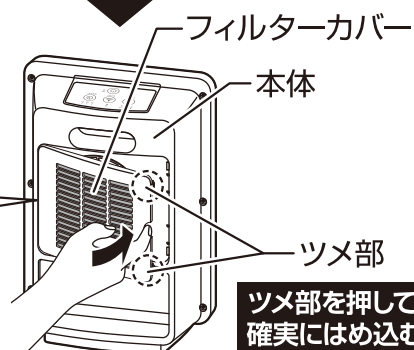
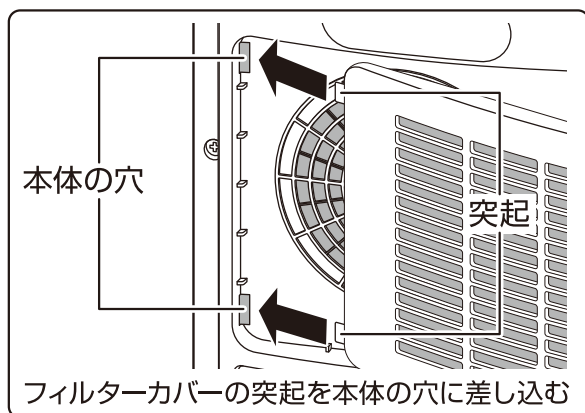
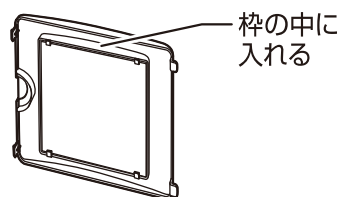
抗菌・抗ウイルス加工フィルターを取りつける

- フィルターカバーのくぼみに指をかけ、手前に引いてフィルターカバーを取りはずします。
- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターを袋から取り出します。
- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターを、吸気フィルターに重ね合わせます。
- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターが、本体吸気口側になるように各フィルターをフィルターカバーに取りつけます。
- フィルターカバーの突起を本体の穴に差し込み、ツメ部を押してフィルターカバーを元どおり取りつけます。



付属品の抗菌・抗ウイルス加工フィルターは、袋に入ったまま使用すると、故障・火災の原因になるため必ず袋から取り出す

- ◎ 抗菌・抗ウイルス加工フィルターを吸気フィルターに、重ね合わせる
- ◎ 抗菌・抗ウイルス加工フィルターが本体吸気口側になるように、フィルターカバーに取りつける



使いかた

電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。

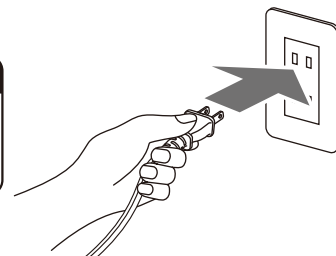
⚠ 警告



交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

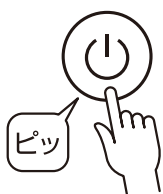
指示に従う

- 交流100V以外での使用、または延長コードやタコ足配線などで使用すると感電やコンセントが異常発熱して、火災の原因になります。



運転する（温風連続運転）

運転するときは



- 電源ボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、約5秒間ヒーターの暖気をおこないます。
- 暖気が終わると運転を開始します。

電源ボタンを押すと

電源ランプ

ON



点灯

温風ランプ

弱



点滅

強



ターボ



○ ○



暖気が終わると

電源ランプ

ON



点灯

温風ランプ

弱



点灯

強



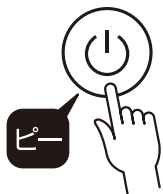
ターボ



○ ○

暖気中は温風ランプが点滅し、暖気が終わると点灯にかわります。電源ランプは点灯を継続します。

運転を停止するときは



- 運転中に電源ボタンを押します。
- 「ピー」と音が鳴り、約30秒間ヒーターの冷却をおこないます。
- 冷却が終わると電源がOFFになります。

電源ボタンを押すと

電源ランプ

ON



点滅

温風ランプ

弱



消灯

強



ターボ



○ ○ ○



冷却が終わると

電源ランプ

ON



消灯

温風ランプ

弱



消灯

強



ターボ



○ ○ ○

冷却中は電源ランプが点滅し、冷却が終わると消灯します。温風ランプは電源ボタンを押すと消灯します。

火災の原因になるため絶対に就寝中は使用しない

お知らせ

- 電源ランプや温風ランプは切タイマーや人感センサー設定時も、運転/ヒーターの暖気、停止/ヒーターの冷却に合わせ、同様に点灯/点滅/消灯します。

メモリー機能について

- 運転終了時の温風設定状態（弱、強、ターボのいずれか）を記憶するメモリー機能がついています。
 - メモリー機能が働いていると次に運転するとき、前回運転終了時の温風設定状態で運転を開始します。
 - メモリー機能は電源プラグを抜くなど、電源が供給されなくなるとリセットされます。
 - 人感センサー設定はメモリーされません。

使いかた

運転する（温風連続運転） つづき

自動OFFタイマーについて（切り忘れ防止）

■安全のため運転開始から約5時間経過すると、自動的に運転を停止（電源OFF）する機能がついています。

※再度運転を開始するときは電源ボタンを押してください。

こんなとき自動OFFタイマーは働きません

切タイマー設定時 切タイマーの設定時間で運転を停止（電源OFF）します。

人感センサー設定時 自動OFFタイマーは働きません。

温風を設定する



- 運転中に温風設定ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、温風設定が下図のようになります。
- 温風ランプを見ながら設定します。

温風設定ボタンを押すと



温風設定を「強」に設定したとき
ボタンを押すごとに
ランプがかわります。



- 弱と強はヒーターの発熱量を切り換えるもので、温風の強さはかわりません。
ターボのみ温風が強くなります。
- 弱はヒーターの発熱していない部分も風が通過するので、吹出口付近では温風が部分的に冷たく感じることがあります。

切タイマーを設定する

■設定時間後に電源がOFFになります



- 運転中に切タイマーボタンを押します。
ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、切タイマー設定が下図のようになります。
- 切タイマーランプを見ながら設定します。

切タイマーボタンを押すと



切タイマーを「2時間」に設定したとき
ボタンを押すごとに
ランプがかわります。



- 時間が経過すると切タイマーランプが「4」→「2」→「1」とかわり、運転を停止（電源OFF）するまでの残り時間を表示します。
- 温風は「弱」「強」「ターボ」のいずれかで設定できます。

使いかた

人感センサーを設定する（自動運転）

■人感センサーを設定すると人の動きを感知して、自動で運転/停止をします。

設定するときは



- 運転中にセンサーボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、人感センサーが設定されます。
- 温風は「弱」「強」「ターボ」のいずれかで設定できます。

センサーボタンを押すと

センサーランプ

ON



点灯

人の動きを3分間以上感知しないときは

- 「ピー」と音が鳴ります。
- ヒーターの冷却をおこなってから待機状態になります。

人の動きを感知しないと

センサーランプ



ON



点滅

待機中に人の動きを感知したときは

- 「ピッ」と音が鳴ります。
- ヒーターの暖気をおこなってから運転を開始します。

人の動きを感知すると

センサーランプ



ON



点灯

解除するときは



- 人感センサー設定中にセンサーボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、人感センサーが解除され、連続運転になります。

センサーボタンを押すと

センサーランプ

ON



消灯

注意

※人感センサーを設定したまま就寝したり、外出しないでください。
火災の原因になります。

お知らせ

- 人感センサー設定中に電源ボタンを押すと

運転中に押したとき 「ピー」と音が鳴り、ヒーターの冷却をおこなってから、電源がOFFになります。

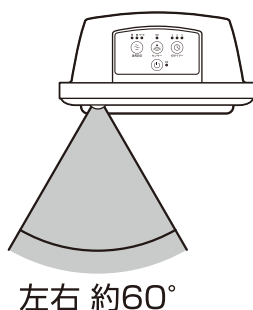
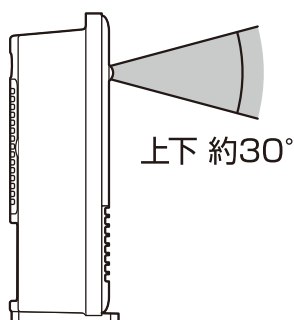
待機中に押したとき 「ピッ」と音が鳴り、電源がOFFになります。

使いかた

人感センサーについて

感知範囲について

- 本体を設置するときは、人の動きが下図の人感センサー感知範囲内に入るように設置します。
- 人の動きが止まると人感センサーは感知しません。
再度感知範囲内で人が動くと感知します。



感知距離は
約2m以内です

- 2m以上離れたところで人が動いても、感知することがあります。

感知のしかたについて

■ 人感センサーは、人の動きを温度の移動や変化で感知しているため、動物の移動、温風のゆらぎ、温度変化を感知してしまうことがあります。

下記の状況でも感知してしまうことがあります

- カーテンや植物などが風でゆれて、日がさしたり、影になったとき。
- 直射日光が人感センサーに直接あたっているとき。
- エアコンを使用していたり、熱を出す器具（他の暖房器具など）が近くにあるなど、室温にムラがあるとき。

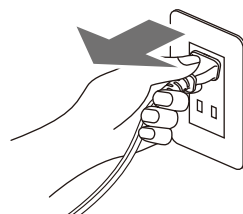
次のようなときは人感センサーが感知しないことがあります

- 衣類を着込むなどで体温が外に発散されないとき。
- 人感センサーに向かって直進したとき。
- 動きがない、動きがゆっくり、動きが速い、動きが小さいとき。
※ 感知しないときは、上記のような状況がないか確認し、人感センサーが感知するように着込んでいる衣類を減らしたり、動きを大きくしてください。

使用後は

- 電源ボタンを押して運転を停止し電源をOFFにします。
- 長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜きます。

ヒーターの冷却が終わり、
電源ランプが消灯してから
電源プラグを抜く



使いかた

安全装置について

転倒OFFスイッチについて

■運転中に本体が転倒したときの安全装置として、転倒OFFスイッチが内蔵されています。

- 転倒OFFスイッチが働くと「ピーピーピーピー」と約10秒間音が鳴り、ヒーターやファンへの通電が遮断され、電源ランプが継続して点滅します。
- 本体を正しく立てると電源ランプが消灯します。
- 再度運転をするときは電源ボタンを押します。



お願い

※定期的に本体を傾けて運転が停止することを確認点検してください。(転倒OFFスイッチの動作確認)

電源がOFFのときでも、電源プラグがコンセントに差し込まれている状態で本体が転倒すると、転倒OFFスイッチが働いて音が鳴ります。

温度過昇防止装置について

■吹出口周辺の温度が異常に高くなると、安全のため温度過昇防止装置が働き、全ての通電を遮断します。

温度過昇防止装置が働く原因

- ◎他の暖房器具を近くで使用している。 ◎各フィルターがほこりなどで目詰まりしている。
- ◎各吸気口や吹出口がふさがれている。 ◎周囲が囲まれた場所で使用している。
- 温度過昇防止装置が働いたときは、電源プラグを抜き本体を十分冷ましてから、上記のような原因がないか点検し、各フィルターをお手入れしたり、各吸気口や吹出口をふさいでいるものを取り除くなどの処置をして運転を再開します。

お手入れと保管

各吸気口や各フィルターがほこりなどで目詰まりすると、暖房性能低下や火災の原因になります。

※こまめにフィルターカバーを取りはずし、お手入れをしてください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

警告



お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
● やけど・ショート・感電の原因になります。

注意



お手入れは十分冷めてからおこなう
● やけどの原因になります。

必ずお守りください

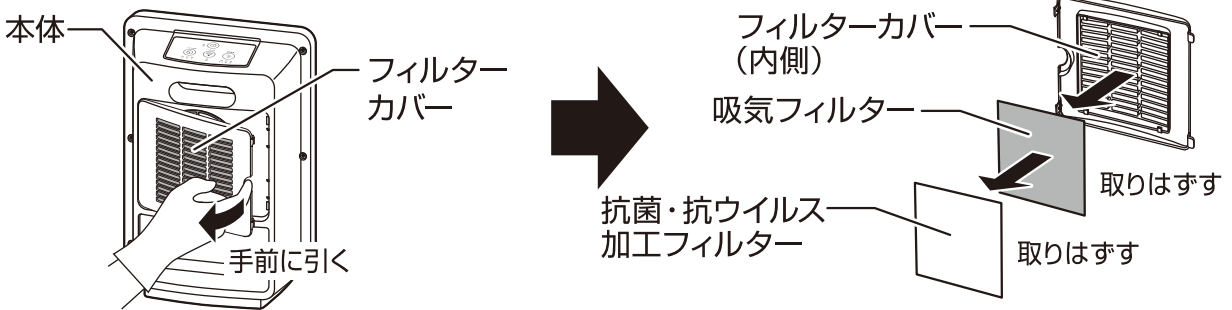
※お手入れをするときやフィルターカバーを取りはずしたり、取りつけるときは電源をOFFにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体が十分冷めてからおこなってください。
※お手入れをしたあとは、必ず各フィルターと、フィルターカバーを取りつけてください。

お手入れと保管

フィルターカバー、抗菌・抗ウイルス加工フィルター、吸気フィルター (1週間に1回程度)

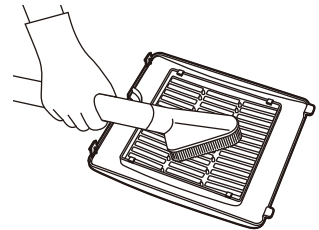
フィルターカバー、抗菌・抗ウイルス加工フィルター、吸気フィルターの取りはずし

- フィルターカバーのくぼみに指をかけ、手前に引いてフィルターカバーを取りはずします。
- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターと、吸気フィルターを取りはずします。



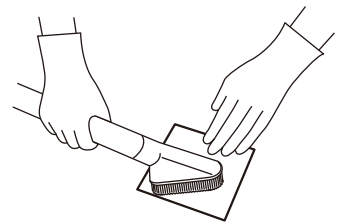
フィルターカバー、フィルターカバー吸気口のお手入れ ●丸洗いでできます。

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
- 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいほこりや汚れは、食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取って、よく乾燥させます。



抗菌・抗ウイルス加工フィルターのお手入れ ●丸洗いでできません。

- 手ではたいて、ほこりを落とします。
- 落ちにくいほこりは、掃除機のソフトブラシで吸い取ります。
※抗菌・抗ウイルス加工フィルターは、水洗いしないでください。
フィルターの性能が低下したり、形くずれしたり、破損の原因になります。
ほこりや汚れが落ちなかったり、形くずれしたときは、交換をおすすめします。
- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターは消耗品です。 **交換の目安は2年です**
※フィルターや交換時期について詳しくは、6ページの「知っておいていただきたいこと」を参照してください。



お手入れと保管

吸気フィルターのお手入れ ●丸洗いができます。

- 手ではたいて、ほこりを落とします。
- 落ちにくいほこりや汚れは、掃除機のソフトブラシで吸い取るか、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に吸気フィルターを浸し、かるくもみ洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取って、よく乾燥させます。



各フィルターのお手入れについて

※各フィルターのお手入れは、定期的におこなってください。

ほこりなどで目詰まりしたり、汚れが落ちなくなると、暖房性能や抗菌・抗ウイルス加工フィルターの性能が低下したり、故障・火災の原因になります。

⚠警告



各フィルターのお手入れは定期的におこなう

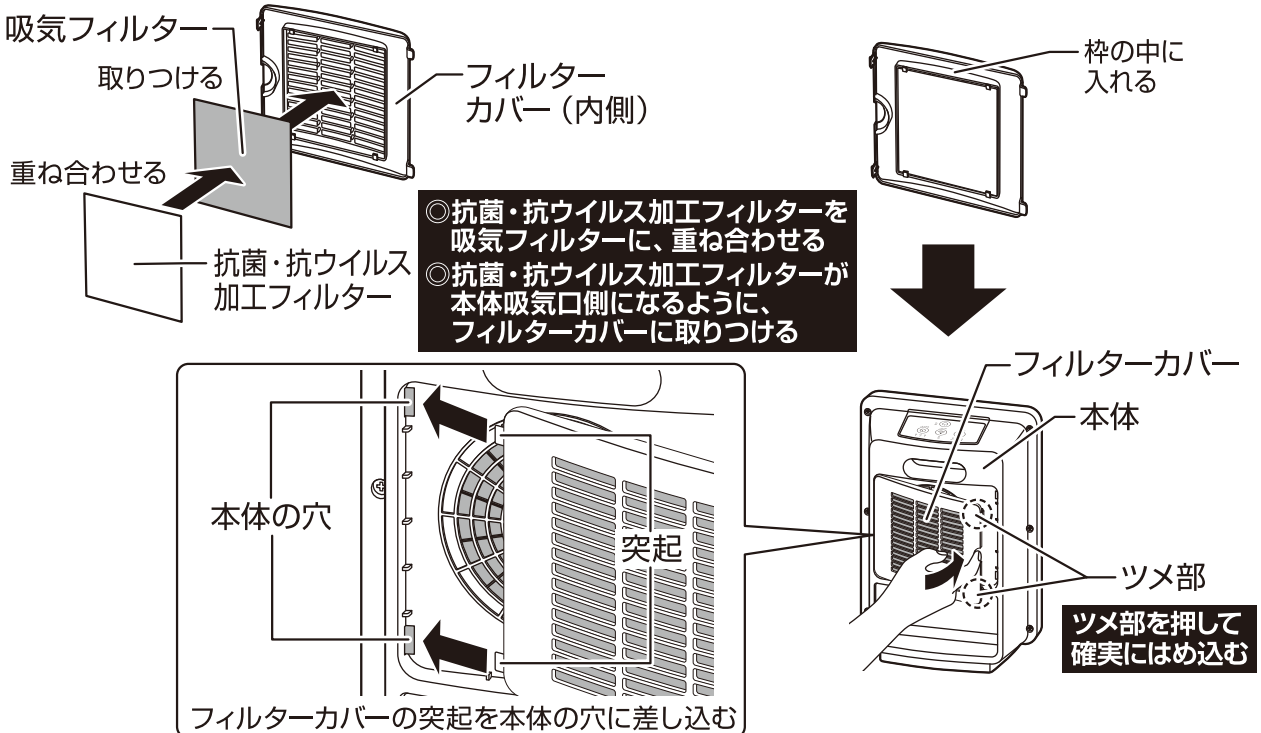
- 故障・火災の原因になります。

指示に従う

- ◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、各フィルターに付着したほこりが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度はお手入れをする。

フィルターカバー、抗菌・抗ウイルス加工フィルター、吸気フィルターの取り付け

- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターを、吸気フィルターに重ね合わせます。
- 抗菌・抗ウイルス加工フィルターが、本体吸気口側になるように各フィルターをフィルターカバーに取り付けます。
- フィルターカバーの突起を本体の穴に差し込み、ツメ部を押してフィルターカバーを元どおり取り付けます。

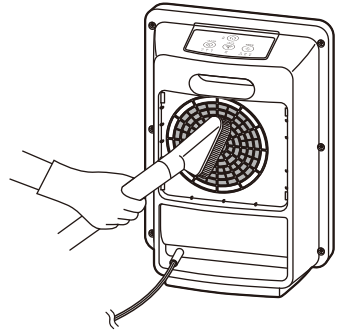


お手入れと保管

本体、本体吸気口（本体吸気口は1週間に1回程度）

本体のお手入れ ●丸洗いできません。

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
- 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいほこりや汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



お知らせ

- 長期間の使用により吹出口周辺の色が変色することがありますが、性能や安全性に問題はありません。

保 管

- 保管の前は必ずお手入れをします。
- お手入れ後はよく乾燥させ包装ケースに納めるか、ポリ袋をかぶせ直射日光や湿気を避けて保管します。（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注 意

※電源コードの根元を曲げたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。故障・異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

| | |
|---------|---|
| 電 源 | AC 100V (50-60Hz共用) |
| 消 費 電 力 | 1200W |
| 製品寸法(約) | 幅: 260mm×奥行: 135mm×高さ: 370mm |
| 製品質量(約) | 2.8kg |
| コード長(約) | 1.6m |
| 安 全 装 置 | 転倒OFFスイッチ、温度ヒューズ、電流ヒューズ、サーモスタット（温度過昇防止装置） |

- 製品の仕様や外観などは改善などのため、予告なく変更することがあります。

■電気代について

ターボ運転時: 1時間あたり 約32.4円

(電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています)

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

| 症 状 | 原 因 | 処置 または お知らせ |
|-------------------------|---|--|
| 運転しない | ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ | ●電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。 |
| 電源ボタンを押しても温風が出ない | ●暖気中ではありませんか？ | ●電源ボタンを押すと運転開始前に、ヒーターの暖気を約5秒間おこないます。暖気中は温風が出ません。(暖気中はファン停止)ヒーターの暖気が終わると運転を開始します。(ファンが動作して温風が出ます) |
| 温風の出かたが少ない | ●各吸気口、各フィルターがほこりなどで目詰まりしていませんか？ | ●13～16ページの「お手入れと保管」を参照し、お手入れをしてください。 |
| 抗菌・抗ウイルス加工フィルターの性能が低下した | ●抗菌・抗ウイルス加工フィルターがほこりなどで目詰まりしていませんか？ | ●13～16ページの「お手入れと保管」を参照し、お手入れをしてください。 |
| | ●抗菌・抗ウイルス加工フィルターの交換時期が過ぎていたり、抗菌・抗ウイルス加工フィルターがひどく汚れていたり、汚れが落ちなかったり、形くずれしていませんか？ | ●抗菌・抗ウイルス加工フィルターは消耗品です。使用開始から2年経過したら交換してください。ただし使用環境(ほこりの多い場所など)、使用頻度、フィルターの汚れ具合によって徐々に性能が低下していきます。フィルターがひどく汚れていたり、汚れが落ちなかったり、形くずれしたときは、使用開始から2年以内でも交換をおすすめします。抗菌・抗ウイルス加工フィルターのお求めは、18ページの「アフターサービスについて」を参照してください。 |
| 人感センサーが感知しない | ●人感センサーの感知範囲を超えていませんか？ | ●12ページの「感知範囲について」を参照し、感知範囲内で使用してください。 |
| | ●衣類を着込むなどで人感センサーが感知しない状況ではありませんか？ | ●12ページの「次のようなときは人感センサーが感知しないことがあります」を参照し、対処してください。 |
| 人感センサーが誤感知する | ●カーテンや植物などが風でゆれて、日がさしたり、影になるなど、人感センサーが誤感知する状況で使用していませんか？ | ●12ページの「感知のしかたについて」を参照し、人感センサーが誤感知する状況で使用していないか確認してください。 |
| 電源ボタンを押しても電源OFFにならない | ●ヒーターの冷却中ではありませんか？ | ●運転中に電源ボタンを押すと運転停止(電源OFF)する前に、ヒーターの冷却を約30秒間おこないます。冷却中は送風運転をおこないます。ヒーターの冷却が終わると電源がOFFになります。 |
| 運転が停止する | ●他の暖房器具を近くで使用していたり、各フィルターが目詰まりしていたり、各吸気口や吹出口がふさがれていたり、周囲が囲まれた場所で使用するなどして、温度過昇防止装置が働いていませんか？ | ●13ページの「温度過昇防止装置について」を参照し、電源プラグを抜き本体を十分冷ましてから、温度過昇防止装置が働く原因がないか点検し、各フィルターをお手入れしたり、各吸気口や吹出口をふさいでいるものを取り除くなどの処置をして運転を再開します。 |

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
- 電源プラグが変形している。
- 電源コードを動かすと電源が入ったり、入らなかったりする。
- 異常な音がする。
- こげ臭いなどの異臭がする。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の破損・故障・異常がある。

- 電源プラグやコンセントに、ほこりやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止!!

故障や事故防止のため電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●本製品は、保証書が付いています。

お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年です。

保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。

※ただし抗菌・抗ウイルス加工フィルターは、消耗品ですので抗菌・抗ウイルス加工フィルターの注文は、保証期間内でも有料とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理（有料）については、お買い上げの販売店に、依頼してください。

●本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。

●消耗品（抗菌・抗ウイルス加工フィルター）の購入については、お買い上げの販売店か下記に記載の連絡先までお問い合わせください。

吸気フィルターなどのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■消耗品

品名：山善 人感センサー搭載
セラミックファンヒーター用
抗菌・抗ウイルス加工フィルター
(スミノエフレッシュ™フィルター)

品番：SFF-117

※販売店で購入するときは、上記内容をお伝えください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでの  お問い合わせは  0120-680-287

●Eメールでの  お問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

S-220705